

地域とともにある学校

魅力ある学校づくりを目指して

<校訓>

樹の如く伸びよ 星の如く輝け

<学校教育目標>

自律する人間 共創する人間 錬磨する人間

2021/03/24 (水) 発行

校長通信 NO 8

北海道日高高等学校
谷 尊 仁

令和2年度の終わりにあたって

令和2年度を振り返ると、年度当初から新型コロナウイルス感染拡大防止の1年間だったように思います。

その中で学校として「今できることを最大限にやる」を合い言葉に、生徒達が少しでも通常の学校生活を送れるように教職員が頑張ってくれたと思います。

新型コロナウイルスの感染拡大は、学校生活や社会経済に大きな痛手を与えました。そのなかで、生徒達も今年度は様々な御苦労があったことと思います。

数々の行事が中止や縮小されたことや、ボランティア活動や町の行事が中止となり地域の方々との交流が出来なかったり、部活動の大会も中止になるなど生徒の実力を発揮できる場が失われました。

生徒を始め保護者の皆様にも心残りの多い一年であったと思います。

今後も「新しい生活様式」を継続する中で社会構造や価値観などが大きく変化することが予想され、その変化に対応していくことが強く求められております。しかし、どんなに社会が変化しようとも、時代を超えて変わらない価値のあるもの、不易のものもあります。

それは豊かな人間性、正義感や公正さを重んじる心、他人を思いやる心、自然を愛する心など、「人間としての在り方・生き方」に関わるものであります。

新型コロナウイルスの感染拡大防止を勧める中で、生徒達にはこの不易なもの大切さを意識してもらえるように指導してきました。

令和3年度もまだまだ例年通りの教育活動というわけにはいかないと思いますが、一人ひとりの生徒が自分の将来に向けて成長していけるように、教職員一同、力を合わせて頑張っています。

令和2年度の終わりにあたり、皆様の学校へのご理解とご協力を教職員を代表して心より感謝を申し上げます。

卒業証書授与式 挙行

令和3年3月1日(水)、卒業証書授与式を挙行了しました。今年度の卒業生10名、3年間、大変ご苦労様でした。

今回、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、来賓の方々にご臨席を賜り一緒に祝うことが出来ませんでした。卒業生は、3年間の努力で卒業できました。その陰には、地域の方々、産学・高校の教職員の支援もあったと思います。しかし、一番は、保護者からのご支援・協力がなければこの日が迎えられなかったと思います。そのことへの感謝を忘れずに、これからの人生を有意義に送ってもらいたいと思います。

令和3年度人事異動について

令和3年4月1日付けの人事異動により、今年度2名の教職員がご栄転なさることとなりました。

本校在任中は、本校生徒だけではなく、地域の方々との交流にも尽力いただきました。

今後の先生方のご健勝と活躍を期待しております。

◎転出

教頭 近 藤 伸 → 札幌丘珠高校(副校長)

教諭 岩 城 京 佑 → 中標津高校

◎転入

教頭 久 慈 盛 政 ← 稚内高校(教頭)

教諭 小 野 慎一郎 ← 北見北斗高校

